

ビオトープだより第40号

会員・BAより ビオトープに関する情報を提供します。

特定非営利活動法人
日本ビオトープ協会
<https://www.biotope.gr.jp/>

1. 大槌町郷土財活用湧水エリアの保全活動（岩手県）のご報告 日本ビオトープ協会個人会員、ミズアオイ池をみんなで守る会代表 臼澤良一

大槌町郷土財活用湧水エリアの保全活動

2024年4月13日（土）春先恒例のミズアオイ池の攪乱作業、新設池周囲のロープ設置、エリア内の清掃作業を40人の参加者の方々が力を合わせて行ってくださいました。

やはりパワーが凄い。2時間の予定が1時間半弱で終了することができました。

昨年植えた木も少しずつ芽吹きはじめました。

今年の夏も池一面にきれいな紫色のミズアオイが咲き、この地を訪れる方の憩いの場になること間違いなしです。

下記団体の方々が参加してくださいました。

誠にありがとうございました。

岩手県立大学総合政策学部島田研究室・辻研究室、大槌町教育委員会、大槌高校はま研究会、環境省東北地方環境事務所大船渡管理官事務所、特定非営利活動法人日本ビオトープ協会、岩手県沿岸広域振興局、環境学習交流センター、特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて、岩手県シェアリングネイチャー協会、大槌復光社協同組合、かまいし環境ネットワーク、大槌環境保全の会、三陸自然学校大槌、ミズアオイ池をみんなで守る会（順不同）



2. 「ビオトープフォーラム in 仙台 2024」と連携した各イベントの概要についてご案内 日本ビオトープ協会北海道・東北地区委員会

『ビオトープフォーラム in 仙台 2024』と連携した 東北大学青葉山新キャンパスで開催される各イベントの概要

6/14

フォーラムの開催

1



会場
東北大学大学院環境科学研究科
本館2階「大講義室」

NPO法人日本ビオトープ協会 主催

『ビオトープフォーラム in 仙台 2024』

～私たちの豊かさは多様な生き物の棲む地球から～



日時: 2024年6月14日(金) 13:00～17:00 参加無料
対象: 一般、協会員、企業、環境活動団体、学生等(定員150名)

プログラム:

第1部「第16回ビオトープ顕彰授賞式」

第2部 講演

東北大学 近藤 倫生 氏(ネイチャーポジティブ・環境DNA)

国立環境研究所 五箇 公一 氏(生物多様性・外来種リスク評価)

東北学院大学 平吹 喜彦 氏(生態学・復旧地の植物多様性)

■6/15(土)午前 エクスカーション 希望者のみ

仙台市東部“新浜”海岸のエコトーン視察(解説 平吹 喜彦氏)

6/13～6/16

ポスター展の開催

2



会場
東北大学農学部・農学研究科
青葉山commons(農学分館) 1階

NPO法人日本ビオトープ協会 主催 / 東北大学 グリーン未来創造機構 共催

『ネイチャーポジティブ アクション ポスター展 in 青葉山』

～人と自然が育みあう持続可能な社会の実現に向けて～

日時: 2024年6月13日(木)～16日(日) 入場無料
内容: 産学官民による自然共生社会の実現に向けた取組みの紹介

出展数: 50団体程度(80事業)※予定

出展者: 東北地方の環境活動団体、自治体、企業、大学等

対象: 一般、学生、企業、環境活動団体等



6/13～6/16

連携講座の開催

3



会場
東北大学環境科学研究科本館 1階
せんだい環境学習館「たまきさんサロン」

仙台市 主催 / NPO法人日本ビオトープ協会 共催

『ビオトープフォーラム in 仙台 2024 連携講座』

～せんだい環境学習館たまきさんサロン サロン講座～

日時: 2024年6月13日(木)～16日(日) 参加無料

対象: 一般、学生、フォーラム参加者等 ※要事前申込み



6/13(木) 13:30～15:00	午後	講座&ワークショップ「津波でよみがえった絶滅危惧植物ミズアオイ」 NPO法人日本ビオトープ協会 顧問 平塚 明氏
6/14(金) 10:30～11:30	午前	講座「ミツバチと自然環境」 一社)日本在来種みつばちの会 事務局長 藤原 由美子氏
6/16(日) 10:00～11:30	午前	講座「日本で一番大きなビオトープ「小岩井農場」」 小岩井農場資料館長 野沢 裕美氏

6/15(土)「レインガーデン」雨庭を探る!」別会場にて開催
講師 東北大学施設部キャンパスデザイン室 内山 隆弘氏

会場について: 東北大学青葉山“新キャンパス”は、JR仙台駅から仙台市営地下鉄東西線で9分。
下車駅の「青葉山駅(南1出口)」から徒歩3分。フォーラム・連携講座会場とポスター展会場は直近。